



2023年2月9日

各位

会社名 株式会社ヨコオ
代表者名 代表取締役兼執行役員社長 徳間孝之
(コード番号 6800 東証プライム市場)
問合せ先 取締役兼執行役員専務 深川浩一
(TEL 03-3916-3111)

営業外費用（為替差損）の計上並びに連結業績予想の修正に関するお知らせ

営業外費用（為替差損）の計上並びに2022年11月10日に公表しました通期（2022年4月1日～2023年3月31日）連結業績予想の修正につきまして、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 営業外費用（為替差損）の計上

当第3四半期連結期間（2022年10月1日から2022年12月31日まで）において、急激な為替相場の変動により、為替差損1,550百万円を営業外費用に計上いたしました。

第2四半期連結累計期間（2022年4月1日から2022年9月30日まで）においては為替差益2,940百万円を計上済みであるため、当第3四半期連結累計期間（2022年4月1日から2022年12月31日まで）におきましては、為替差益1,389百万円を営業外収益に計上しております。

なお、上記の金額は、当社グループが保有する外貨建て債権・債務の決済及び期末為替レートによる評価替えで発生したものであり、今後の為替相場の状況により変動いたします。

2. 通期（2022年4月1日～2023年3月31日）の連結業績予想の修正

(1) 修正の内容

	前回発表予想 (A) (2022年11月10日 公表)	今回修正予想 (B)	増減額 (B-A)	増減率 (%)	(ご参考) 前期実績 (2022年3月期)
売上高 (百万円)	80,000	77,000	△3,000	△3.8	66,848
車載通信機器	45,900	45,900	—	—	40,081
回路検査用コネクタ	24,500	21,800	△2,700	△11.0	17,625
無線通信機器	9,600	9,300	△300	△3.1	9,141
営業利益 (百万円)	7,400	5,200	△2,200	△29.7	4,684
車載通信機器	△1,450	△1,650	△200	—	△1,443
回路検査用コネクタ	7,800	6,100	△1,700	△21.8	4,871
無線通信機器	1,050	750	△300	△28.6	1,256
経常利益 (百万円)	9,600	6,300	△3,300	△34.4	6,529
親会社株主に帰属する 当期純利益 (百万円)	6,250	4,000	△2,250	△36.0	4,663
1株当たり当期純利益 (円 銭)	268.11	171.59	—	—	202.28

(2) 修正の理由

通期の業績予想につきましては、当第 3 四半期連結累計期間の実績及び直近の受注見通しを踏まえ、全社売上高及びセグメント別売上高を前記 (1) のとおり修正いたします。営業利益につきましては、車載通信機器セグメントにおいて、第 3 四半期の損失計上から通期でも損失拡大を見込んでおりますが、第 4 四半期では価格引き上げ分の回収により黒字となる見込みです。回路検査用コネクタセグメントにおいては、半導体メーカーの生産調整により想定以上に受注が急減しており、前回予想に比べて大幅な減益が見込まれますが、直近の既存顧客拡販・新規顧客獲得などの状況から、この落ち込みは一時的なものとみております。無線通信機器セグメントにおいては、ファインコネクタ事業で主要顧客の生産調整拡大により減益が見込まれます。以上より、前記 (1) のとおり修正いたします。経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、想定為替レート 1 米ドル=130 円のもと、為替差益が 360 百万円縮小することなどを見込み、前記 (1) のとおり修正いたします。

業績予想の前提となる為替レートは、本年 2 月以降当期末まで 1 米ドル=130 円(前回予想時は 1 米ドル=140 円)としております。

なお、2023 年 3 月期の期末配当予想につきましては、前回予想の 1 株当たり 25 円から変更いたしません。

(注) 本資料に記載の予想数値は、公表日現在入手可能な情報に基づき作成しております。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上